

応援メッセージ

先輩ママ・パパからの応援メッセージ

24週258グラムで誕生した息子は産声もありませんでした。壊れてしまいそうなくらい小さな身体でしたが、病院のケアとたくさんの愛情、本人の生命力で順調に成長し、無事退院することができました。

5歳になった今も身体は小さく成長はゆっくりですが、元気に走り回り、おしゃべりもしています。そして、お手伝いや兄弟喧嘩までできるようになったことに感謝し、毎日楽しく過ごしています。

早産児の子育てに不安なご家族も多いかと思いますが、赤ちゃんの生命力はすごいです。我が子を信じて成長を楽しんでください。

関野竜佑父母 関野康平・俊子

赤ちゃんの心音低下による緊急帝王切開での出産。体重 1329g。30 週目の出来事でした。

息子が入院していた2ヶ月間は、不安と寂しさが募る日々でした。でも、我が子はどんどん大きくなるし、いつまでも落ち込んでられない、と気持ちが前を向いていきました。

思いがけない出産は、お母さんにしかわからない心のダメージを与えたいと思います。たくさん泣いて、自分の気持ちを言葉にするのに、またたくさんのエネルギーを使うことでしょう。

でも、うんと小さな我が子がくれる大きなパワーが、きっとお母さんを元気にしてくれますよ。

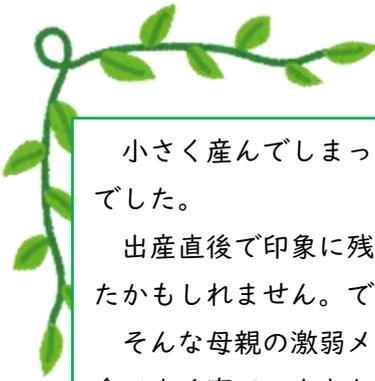
在胎週数 30 週 0 日 出生体重 1,329 g

予定日より早く、緊急帝王切開で心の準備も出来ないまま、いきなり子育てが始まりました。赤ちゃんとは一緒に退院が出来ず、最初はひたすら病院へ母乳を届けていた毎日でした。

そんな中、クレッシェンドの会に声をかけていただき、その時の想いや悩みを泣きながら全てお話させていただいた記憶があります。私の周りには、小さく生まれた赤ちゃんの子育ての先輩がいまませんでしたので、クレッシェンドの先輩ママの子育て方法や、お子さんがどのように成長していたかを聞ける事がとても参考になりました。

また、我が子の成長を聞いてもらう事が毎回の楽しみにもなりました。小さな赤ちゃんあるあるで、内服のこと、便秘の事、離乳食の事等、参考書には載っていないような事が体験談として聞ける事が何よりも心強かったです。同じように悩んでいるママがいれば、どこかでクレッシェンドの存在があることを思い出してもらえればよいなと思います。

在胎週数 35 週 5 日 出生体重 1,161 g



小さく産んでしまった申し訳なさ、後遺症が残るのではないかと、成長に関する予後など不安で一杯でした。

出産直後で印象に残っているのは、「出産おめでとう」とほぼ言われなかったことです。配慮があったかもしれませんが。でも私は「おめでとう」って言われたかったです！

そんな母親の激弱メンタルとは裏腹に、自分がリトルベビーだなんて微塵も知らない息子は、よく食べよく寝て、大きな病気になることもなくすくすく成長しています！

リトルベビーママは出産した直後から不安です。

そんなママ同士が早くから繋がれる手段が拡がることを願っています。

在胎週数 30 週 2 日 出生体重 1,550 g

切迫流産で緊急入院。22週の壁を突破できるのか不安だった。どれだけ妊娠継続できるか日々長く感じた。24週4日朝、赤ちゃんにとっても私にとっても、ふさわしい日に緊急帝王切開で生まれてきてくれた。感謝溢れるお産だった。

主治医から『大変な事があってもそれだけで不幸ではない。両親からの愛情があれば幸せなこと』この言葉を頂いて、生後すぐから命が危ないことが何度もあったが、たくさん触れて声をかけて愛情を注いでいくと決めた。

大変な思い、痛い思いをたくさんしているリトルベビーたちは、みんな頑張っているよ。ママパパの温かいタッチ、優しい声かけを待っているよ。

在胎週数 24 週 4 日 出生体重 664 g

突然の破水、999gで生まれた我が子を目の前にして、ただ「ごめんね」と、泣くことしかできませんでした。

ネットや参考書ではなく、経験者の生の声を聞きたいと思った私は『クレッシエンド』に参加することにしました。

小さく生まれても元気に育っているお子さんの話を聞くことでとても安心しました。

そして子育てをしていく元気をもらいました。

他の参加した方も

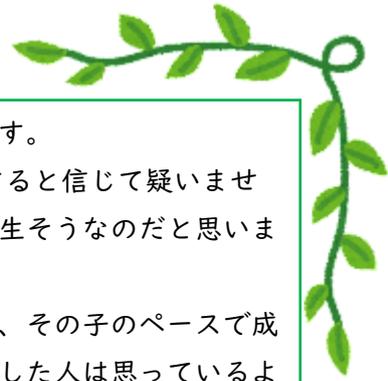
- ・同じ境遇にある方に会えて良かった。
- ・同じ病気や障害、手術経験のある方の話が聞けて良かった。
- ・今後起こりうる病気の可能性や障害に関しての話が参考になり、クレッシエンド以外での繋がりも広がった。

など感想が聞かれました。

今、不安でいっぱいママさん、一人で頑張らず誰かと話しをしてみてください。SNSもいいですが言葉に出すことで気持ちが楽になったり、悩みが解消するかもしれません。

お子さんは笑顔のママが大好きです。

在胎週数 28 週 2 日 出生体重 999 g



たくさんの不安や戸惑いの中でこのハンドブックを手になされていると思います。

私も出産の直前まで、「普通に」3,000g前後の子どもを産んで一緒に退院すると信じて疑いませんでした。出産から退院までのことを思い出すと涙が出ます。これはきっと一生そうなのだと思います。

子どもは親が思うよりもたくましく、小さな体で周りからの愛情を受け止め、その子のペースで成長を見せてくれます。だから、どうか自分を責めないでください。同じ経験をした人は思っているよりもたくさんいます。

赤ちゃんのご家族の周りが笑顔で溢れるよう祈っています。

在胎週数 31 週

出生体重 964g

とっても小さな赤ちゃんを授かったことで心配や不安、また自責の念にかられているお母さんもいるのではないのでしょうか。私もそんなひとりでした。でも大丈夫！！今だから言えること。

子供の生きる力は凄いですよ。どんな困難にも決して負けず乗り越える力があります。焦らずゆっくりと親も一緒に成長していきましょう。

子育ての時間は意外とあっという間に過ぎていきます。だからいっぱい抱きしめていっぱい大好きを伝えて下さい。世界で一番大好きだよと伝えたら、お母さんのことも世界一好きと言ってくれた息子は二十歳の頼もしく優しい青年に成長しました。

在胎週数 27 週 2 日

出生体重 678g

娘が生まれた時は、このまま生きられるのか不安で心配ばかりしていたように思います。

“してあげられる事”ばかり気にしていましたが、11歳になった今は娘に助けられています。握力を付けようと始めたボルダリングも3年目、上達しています。

【ご本人からのメッセージ】

私が小さく生まれた事を知ったのは、小学2年生の授業で『自分のアルバム』を作った時です。その時は、「こんなに小さく生まれたのに、大きくなってすごい！！」と驚きました。今は、自由に生活できて、そんなことは関係ないなと思えています。

私は、みんなと何も変わりません。

在胎週数 22 週

スタッフからの応援メッセージ

新生児科医より

赤ちゃんのお誕生おめでとうございます。

赤ちゃんが小さく生まれたり早く生まれたりして不安があるかもしれません。そんなときは、少しでもよいので私たち医療者にお話をしてください。NICU入院中も退院後も、赤ちゃんの成長や発達を一緒に見守っていきたいと思っています。

このハンドブックは赤ちゃんのご家族がたくさん頑張った証になります。いつの日か、成長したお子さんと一緒に読み直してください。

たくさんパワーが詰まっていることでしょう。

NICU 看護師より

赤ちゃんのお誕生、おめでとうございます。

小さく生まれた赤ちゃん、早産で生まれた赤ちゃんに少し戸惑っているママやパパも、いらっしゃると思います。焦らず、ゆっくり、私たちと相談しながら、赤ちゃんとの過ごし方を考えていきましょう。

市町村保健師より

ご出産おめでとうございます。

赤ちゃん与会えた喜びと同時に不安に思うことや、戸惑いもあるかと思っています。私たちはお母さんやご家族と一緒にお子さんの成長を見守り続けていきたいと思っています。お母さんが育児に困ったとき、疲れた時お話を聞きながら、お手伝いできることを考えます。一人で頑張らなくても大丈夫です。いつでも相談してください。